

「政治とカネ」をめぐる疑惑の徹底解明を求める決議

わずか1年足らずの安倍政権に、大臣の交代が5人という異常事態が続いた。

福田新内閣が誕生したが、事務所費の疑惑など「政治とカネ」をめぐる問題で国民の怒りは大きい。

農水省の補助金の不正受給をしていた組織のトップが、当の農水省の大臣になったという構図ほど、行政の公正を深く傷つけたものはない。

安倍前首相は政治資金規正法の再改定を言い出していたが、そもそも、事務所費など「政治とカネ」をめぐる疑惑は、法改正を行わなければ解明できないという性質のものではない。疑惑を指摘された政治家が、例えば領収書を公開するなど、みずから真実を明らかにすれば済むことである。ところが、この間、疑惑が指摘された政治家の多くは「法にのっとり適正に処理している」、「事務的なミスなので訂正する」などとして、みずから真相を明らかにすることを拒否してきた。

国民はさきの参院選で厳しい審判を下したが、明確な事実の究明を求めている。

一連の不祥事は、自身が説明を尽くすとともに、内閣として事実の解明に当たり、行政組織の問題や政治家の関与について徹底して明らかにしなければ、国民の納得は得られない。

よって、本市議会は、国会及び政府に対し、「政治とカネ」をめぐる疑惑の徹底解明を求める。

上記、決議する。

平成19年10月1日

三 鷹 市 議 会